

## 第19回 環境コミュニケーション大賞において「優良賞」を受賞

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）が発行した「CSRコミュニケーションレポート2015」が、第19回環境コミュニケーション大賞（主催：環境省、一般財団法人地球・人間環境フォーラム）の環境報告書部門において、「優良賞」を受賞しました。

### 1. 環境コミュニケーション大賞について

環境コミュニケーション大賞は、優れた環境報告書などを表彰することにより、事業者などの環境コミュニケーション<sup>※1</sup>への取組促進や質的向上を図ることを目的とする表彰制度です。

第19回環境コミュニケーション大賞の詳細については、以下リンク先の環境省報道発表資料をご覧ください。

<https://www.env.go.jp/press/102026.html>

※1 環境コミュニケーション：持続可能な社会の構築に向けて、個人、行政、企業、民間非営利団体といった各主体間のパートナーシップを確立するために、環境負荷や環境保全活動等に関する情報を一方的に提供するだけでなく、利害関係者の意見を聴き、討議することにより、互いの理解と納得を深めていくこと（出典：環境省・環境白書）。

### 2. 「CSRコミュニケーションレポート2015」の概要

SOMPOホールディングスのCSR経営ビジョン、方針、計画や活動の進捗をステークホルダーの皆さまにわかりやすく報告するツールです。グループ共通の重点課題<sup>※2</sup>にもとづき、設定したCSR-KPI<sup>※3</sup>に焦点を当て、持続可能性の観点から、ESG<sup>※4</sup>に関する取組みを紹介しています。

「CSRコミュニケーションレポート2015」は、以下リンク先よりご覧ください。

<http://www.sompo-hd.com/csr/communications/report>

※2 グループCSR6つの重点課題：

- ①安心・安全・健康に資する商品・サービスの提供
- ②地球環境問題への対応
- ③金融機能を活かした社会的課題の解決
- ④NPOなどとの協働を通じた持続可能な社会づくりへの貢献
- ⑤人権への配慮・人材育成とダイバーシティ推進
- ⑥透明性の高い情報開示

※3 KPI：Key Performance Indicator（重要業績評価指標）

※4 ESG：Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）



### 3. 今後の展開

SOMPOホールディングスは、今回の受賞を励みに、引き続きCSRの取組みをグループ全体で推進し、レジリエントで持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上



SOMPOホールディングスは当社およびグループの略称です。